

◆岡山大学法学部だより◆

※ 本メールは法学部の教職員、在学生、卒業生および岡山大学法学部ホームページから登録された方にお送りいたします

第 139 号(2017 年 11 月 20 日発行)

発行:岡山大学法学部 学部長室

=====
図書館前の楷の木の紅葉が見事です。
=====

○卒業生からのメッセージ(第 50 回)
=====

みなさん、こんにちは。平成 25 年度(2013 年度)に岡山大学法学部を卒業しました柳浦睦美と申します。卒業後はJT B中国四国に就職し、現在は岡山支店に在籍しています。

私が旅行会社に入社したのは、在学中の経験が大きく影響しています。在学中、国内外色々な場所を旅しました。観光目的の旅もあれば、支援活動を目的としたものもありました。目的はそれぞれ異なりますが、私は旅をする度に感動し、心を強く動かされていました。私に感動をくれたのは、旅先で出会う「土地と人々」です。訪れる土地は素晴らしい景観、伝統、文化を持っており、そこに住む人々はその土地を愛し、守り、温かい心で訪問者を迎えてくれます。出会う土地や人々は、いつも私に新しい世界を教えてくれ、多くの知識、価値観、経験を与えてくれました。日本中、世界中を探しても、全く同じまちはありません。つまりそこで出会う世界は、まさに一期一会なのです。私は 1 つ 1 つのまちがもつ魅力に強く惹かれ、より多くの人にこの感動を伝えていきたいと思い旅行会社に入りました。

現在の担当は教育旅行の営業で、業務内容は企画・手配・添乗が中心となっています。小・中・高校の修学旅行や、海外研修、部活遠征等、公共交通機関や宿泊を必要とする学校行事すべてのお手伝いをさせていただいています。

私は、旅行とは「かたちのない商品」だと思っています。観光地は日本全国、世界各国にたくさんありますが、その観光地を組み合わせ、旅行を完成させていくのが私たち旅行会社の仕事です。さらに修学旅行となると、生徒たちにとっては成長する 1 つのチャンスでもあります。そのチャンスをどのように生かすか、どうすれば生徒達は成長することができるか、恐れ多いですが、先生と一緒に自分も教育者になったつもりで企画を考えることもあります。時間をかけ、苦勞して企画、打ち合わせを進めた修学旅行で、生徒たちの嬉しそうな顔、新しい体験をして緊張しながらも楽しそうにしている姿を見ることが何よりの喜びであり、やりがいにつながっています。

仕事では苦勞も多いですが、新しい世界に出会う度に、やはり旅は素晴らしいものだ実感しています。これからもより多くの旅行を創造し、多くの方々に感動を提供し続けられる社員であり続けたいと思います。

柳浦睦美(2013 年度卒業・JT B 中国四国)